

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 現段階では「看取り」はしない方針であるが、行政より将来的に「グループホームでも看取りを」という指導があり、また、往診医からの助言もあり将来的に可能であるかを模索している。 | 早急に達成できるという様な課題ではない為、出来る事から始め、将来的に「看取り」の支援が出来る様にするために、職場環境や体制作りをどう行ったらよいかを職員全員で検討する。 | ・協力医との関係を密にし、気軽に相談できる関係作りをする。 ・外部で行われる研修会等に積極的に参加し、得た情報や知識を内部研修により勉強会を重ね、職員全員で理解を深める。 | 12 か月 |
| 2 | 49 | ○日常的な外出支援 個々の筋力の低下等により、集団での外出が困難になって来ている為、遠出は減少傾向である。 | 個々の希望を聞き出し、その方の希望に沿って個別の外出支援が出来るようにする。 | ・一人ひとりの希望を担当者が聞き出し、ミーティング等で職員全員で情報を共有し、可能な限り希望をかなえられる様計画・支援する。 ・利用者の希望をご家族にも伝え、協力して頂ける事は願います。 | 12 か月 |
| 3 | | | | | か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。